

HIDWR

兵庫県感染症発生動向調査週報(速報) 2025年第3週(1月13日~1月19日) 兵庫県感染症情報センター(兵庫県立健康科学研究所)

Hyogo Infectious Diseases Weekly Report

全国の情報は国立感染症研究所感染症疫学センターホームページにてご覧ください。 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

定点把握感染症(指定された医療機関から報告を求める感染症です)

疾病名	定点あたり患者数		増減		疾病名	定点あたり患者数		増減	
	今週	先週				今週	先週		
インフルエンザ	17.25	35.33	-18.08	↓	手足口病	0.11	0.09	+0.02	↑
COVID-19	4.37	5.34	-0.97	↓	伝染性紅斑	0.27	0.25	+0.02	↑
RSウイルス感染症	0.86	0.52	+0.34	↑	突発性発しん	0.12	0.18	-0.06	↓
咽頭結膜熱	0.28	0.44	-0.16	↓	ヘルパンギーナ	0.00	0.00	±0.00	→
A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	1.00	1.23	-0.23	↓	流行性耳下腺炎	0.03	0.05	-0.02	↓
感染性胃腸炎	5.13	4.98	+0.15	↑	急性出血性結膜炎	0.00	0.06	-0.06	↓
水痘	0.19	0.19	±0.00	→	流行性角結膜炎	0.51	1.17	-0.66	↓

基幹定点の罹患数: 無菌性髄膜炎 2人(0.14人)、マイコプラズマ肺炎 49人(3.50人)、
感染性胃腸炎(ロタウイルス) 1人(0.07人)

※括弧内は定点あたりの患者数

インフルエンザに関する情報

インフルエンザ

定点あたり患者数は、今週 **17.25人** (先週 **35.33人** (修正有)) と減少しました。地域的には、県内17保健所管内中、尼崎市、姫路市、明石市、伊丹、宝塚、加古川、加東、龍野、赤穂、福崎、豊岡、朝来及び洲本保健所管内が警報レベル地域(開始基準値30.0人、終息基準値10.0人)、神戸市及び丹波保健所管内が注意報レベル地域(基準値10.0人)となっています。

直近の5週間に県内の定点医療機関から報告された患者38,074人の年齢分布では、5~9歳が25%、0~4歳が19%で、15歳未満が全体の61%を占めています。

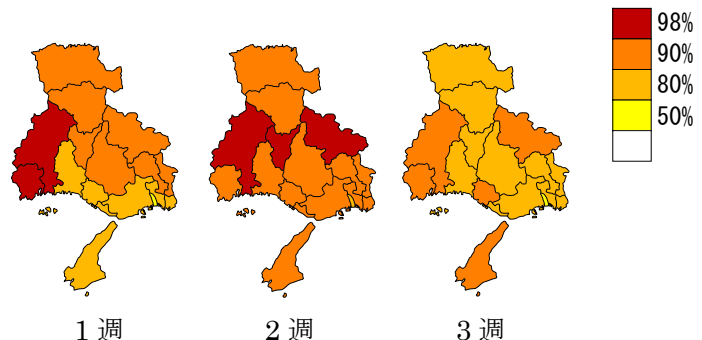
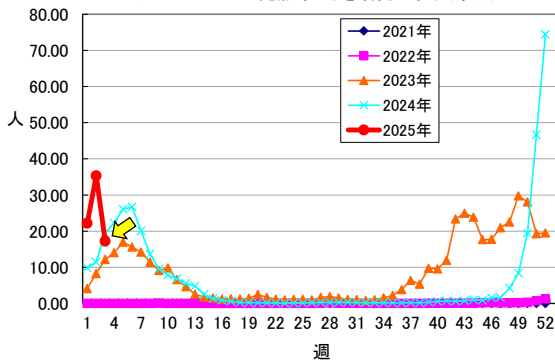
臨時休業の施設別発生状況では、今週103件(先週7件)の報告がありました。内訳は、学年閉鎖23件、学級閉鎖80件で、施設別では、保育所2件、幼稚園4件、小学校65件、中学校28件、高等学校3件、その他1件です。

社会福祉施設等においては、今週18件(先週23件(修正有))の集団発生が報告されています。

また、当研究所では今シーズン、県内の患者から **AH1pdm09** 34件、**AH3亜型(A香港型)** 3件のインフルエンザウイルスを検出しています。

インフルエンザの予防には、ワクチン接種、手洗いが有効です。また、感染が疑われる場合は、マスクの着用、咳エチケット、早めの受診が重要です。

インフルエンザの定点あたり患者発生状況(県内)



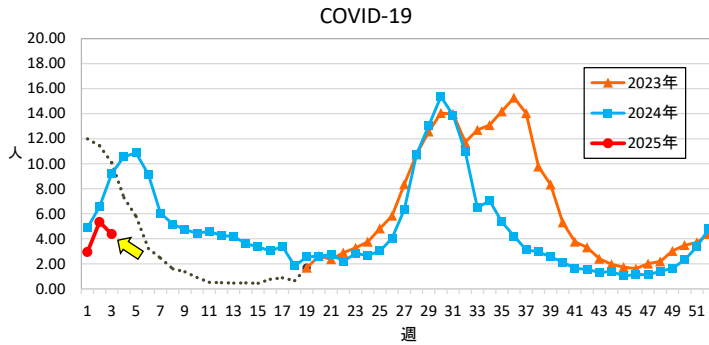
(1週間あたりの患者数が、各地域の過去5年間のデータの下からどれぐらいになるかを、50、80、90、98パーセンタイル値を基準に、色分けして表示しています。)

COVID-19（新型コロナウイルス感染症）に関する情報

COVID-19（新型コロナウイルス感染症）

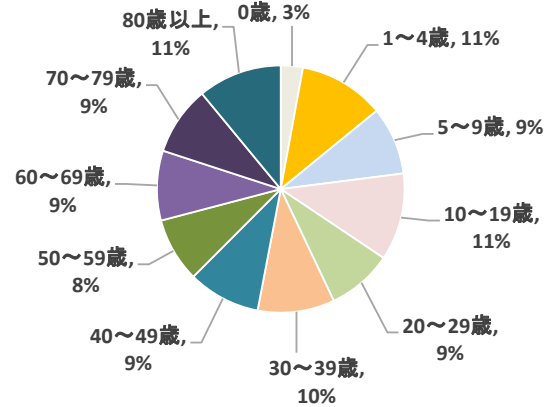
兵庫県内の定点あたり患者数は今週 **4.37人**（先週 5.34人（修正有））となり、減少しました。
 地域別では福崎保健所管内が 13.50人と最も多く、朝来保健所管内 10.67人、赤穂保健所管内 9.83人と
 なっており、年齢別では1～4歳、10～19歳及び80歳以上が11%、30～39歳が10%となっています。
 また、社会福祉施設等においては、今週 14件（先週 17件（修正有））の集団発生が報告されています。
 県民の皆様には引き続き3密の回避、手指消毒、効果的な換気、マスクの適切な着用といった基本的な感
 染症対策をお願いします。

兵庫県内の定点あたり報告数推移



2023年18週以前の数値はHER-SYSデータに基づく定点医療機関からの患者数（参考値）（国の提供データに基づく）

新規感染者の年齢階級別割合（第3週）



※2023年5月8日から、新型コロナウイルス感染症は定点把握に変更になりました。

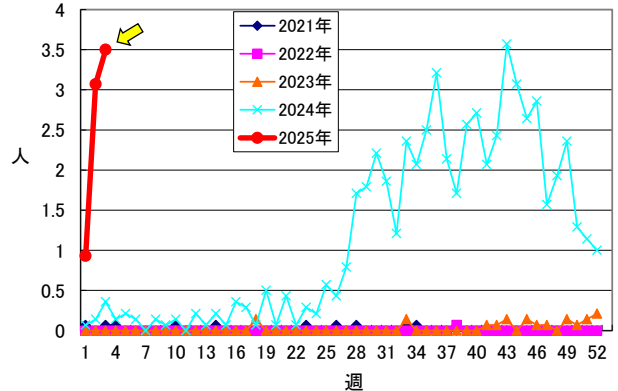
マイコプラズマ肺炎

定点あたり患者数は今週 **3.50人**（先週 3.07人）と増加しました。地域的には、加古川保健所管内で33人、姫路市で7人、赤穂及び朝来保健所管内で3人の患者が、基幹定点（300床以上の病院）から報告されています。

直近の10週間の患者275人（累計）の年齢分布は、5～9歳36%、10～14歳27%、0～4歳15%、の順で多く、20歳未満が全体の87%を占めています。

飛沫感染が主な感染経路の肺炎で、頑固で長期にわたる咳が特徴です。予防対策として、患者との濃厚な接触を避け、手洗い、うがいなどを励行することが重要です。

マイコプラズマ肺炎の定点あたり患者発生状況（県内）

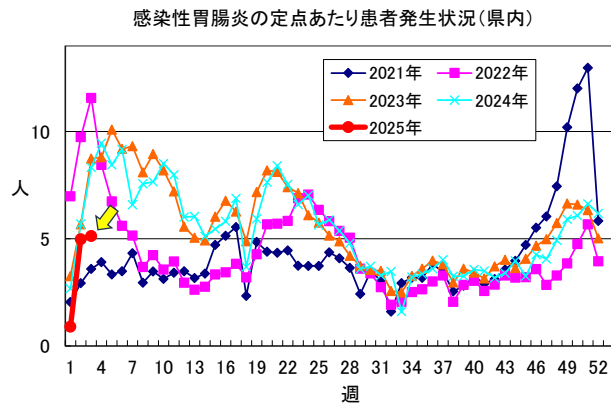


全数把握感染症

1 類感染症	報告はありません。
2 類感染症	結核 8人 (保健所：神戸市3人、尼崎市1人、姫路市1人、西宮市1人、宝塚管内1人、赤穂管内1人)
3 類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 1人 (加古川保健所管内；無症状病原体保有者；女性 50 歳代；O 不明 VT2；感染地域：兵庫県；感染経路：経口感染) (累積報告数 2 人；有症者 1 人、HUS 0 人)
4 類感染症	デング熱 1人 (神戸市；デング熱；女性 30 歳代；感染地域：フィジー；感染経路：動物・蚊・昆虫等からの感染) レジオネラ症 4人 (①神戸市；肺炎型；男性 70 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明、②神戸市；肺炎型；女性 80 歳代；感染地域：不明；感染経路：不明、③西宮市；肺炎型；女性 70 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明、④宝塚保健所管内；肺炎型；女性 90 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：その他)
5 類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 3人 (①神戸市；女性 80 歳代； <i>Klebsiella pneumoniae</i> ；感染地域：兵庫県；感染経路：医療器具関連感染、②姫路市；女性 80 歳代； <i>Enterobacter cloacae</i> ；感染地域：兵庫県；感染経路：その他、③洲本保健所管内；男性 70 歳代； <i>Klebsiella aerogenes</i> ；感染地域：兵庫県；感染経路：不明) 急性脳炎 1人 (加古川保健所管内；インフルエンザウイルス A；女性 20 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：接触感染) 後天性免疫不全症候群 (HIV 感染症を含む) 2人 (①無症状病原体保有者；感染地域：国内；感染経路：異性間性的接触、②AIDS；感染地域：不明；感染経路：不明) 侵襲性インフルエンザ菌感染症 1人 (伊丹保健所管内；男性 90 歳代；感染地域：不明；感染経路：飛沫・飛沫核感染；ワクチン接種歴：不明) 侵襲性肺炎球菌感染症 7人 (①神戸市；男性 50 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明；ワクチン接種歴：不明、②姫路市；女性 80 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明；ワクチン接種歴：不明、③姫路市；男性 70 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明；ワクチン接種歴：不明、④西宮市；男性 70 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：接触感染；ワクチン接種歴：不明、⑤西宮市；女性 2 歳；感染地域：兵庫県；感染経路：不明；ワクチン接種歴：4 回有、⑥西宮市；女性 30 歳代；感染地域：不明；感染経路：不明；ワクチン接種歴：不明、⑦伊丹保健所管内；女性 60 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明；ワクチン接種歴：無) 梅毒 4人 (①神戸市；無症状病原体保有者；女性 20 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、②神戸市；早期顕症梅毒 I 期；男性 20 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、③西宮市；早期顕症梅毒 I 期；男性 40 歳代；感染地域：不明；感染経路：不明、④宝塚保健所管内；早期顕症梅毒 I 期；女性 20 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触) 百日咳 9人 (①神戸市；男性 8 歳；感染地域：兵庫県；感染経路：不明；ワクチン接種歴：4 回有、②尼崎市；男性 8 歳；感染地域：国内；感染経路：不明；ワクチン接種歴：4 回有、③尼崎市；女性 6 歳；感染地域：兵庫県；感染経路：家族内感染；ワクチン接種歴：4 回有、④尼崎市；女性 9 歳；感染地域：兵庫県；感染経路：家族内感染；ワクチン接種歴：4 回有、⑤尼崎市；女性 10 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：家族内感染；ワクチン接種歴：4 回有、⑥尼崎市；女性 9 歳；感染地域：兵庫県；感染経路：不明；ワクチン接種歴：4 回有、⑦加古川保健所管内；男性 10 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明；ワクチン接種歴：4 回有、⑧加古川保健所管内；男性 10 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明；ワクチン接種歴：4 回有、⑨加古川保健所管内；女性 10 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明；ワクチン接種歴：4 回有)
2025年2週までに診断されたものの報告遅れ	レジオネラ症 1人 水痘 (入院例) 1人 梅毒 1人 百日咳 2人

目で見える動向（県内）

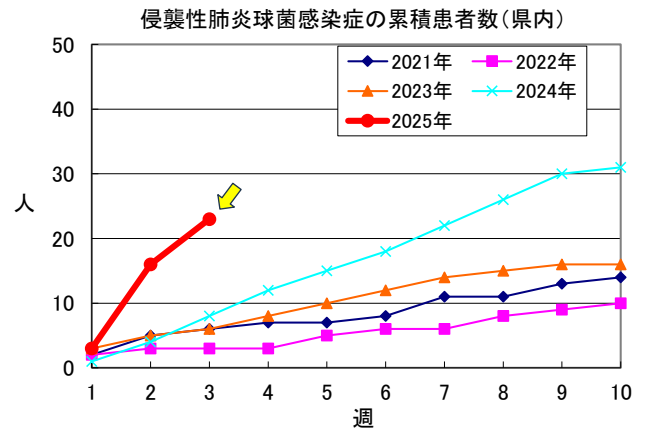
感染性胃腸炎



定点あたり患者数は今週 **5.13** 人（先週 4.98 人（修正有））と増加しました。

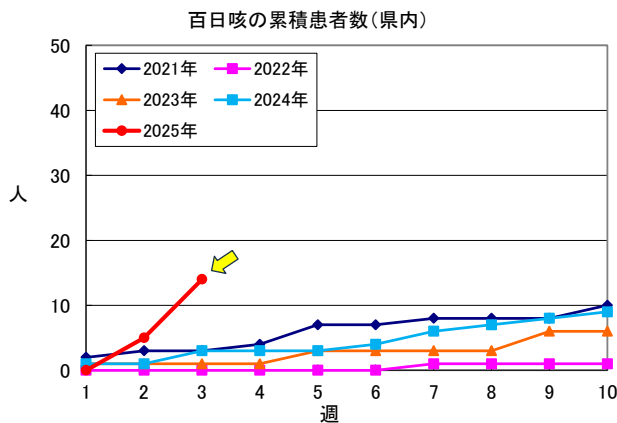
社会福祉施設等においては、今週 2 件（先週 0 件）の集団発生が報告されています。

侵襲性肺炎球菌感染症



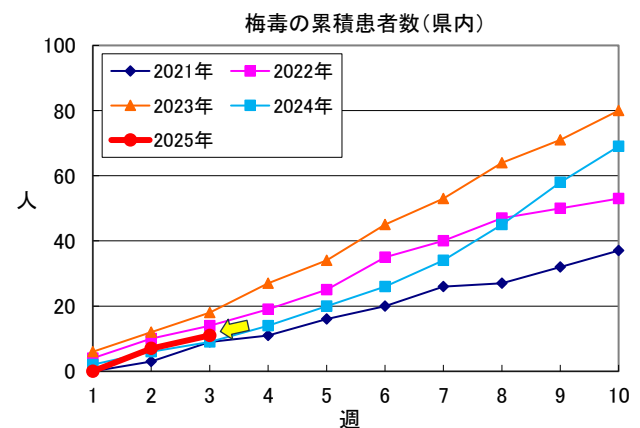
今週 **7** 人の報告があり、今年の累積患者数は **23** 人となりました。

百日咳



今週 **9** 人の報告があり、今年の累積患者数は **14** 人となりました。

梅毒



今週 **4** 人の報告があり、今年の累積患者数は **11** 人となりました。

この週報はホームページ（https://web.pref.hyogo.lg.jp/iphs01/kansensho_jyoho/infectdis.html）にも掲載しています。

2022年4月1日からHPが新しくなりました。旧HPは閲覧出来なくなりましたのでご注意ください。

また <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html> から国立感染症研究所感染症疫学センターの週報（IDWR）がダウンロードできます。